



スマートフォンを安全に使っていますか？



スマートフォンは、日常生活に欠かせないものとなっていますが、残念ながらスマートフォンに関するトラブルが絶えず、事件や犯罪に巻き込まれてしまうまでに発展するケースもあります。実際におきたトラブルから一緒に考えてみましょう。

事例1

代金を振り込んだのに…

商品が届かなかった



▶▶▶ オンラインショッピングやフリマアプリは、商品も豊富で店舗に探しに行く手間も省けてとても便利ですが、トラブルも頻発しています。どんなことに気をつければいいでしょう？

事例2

アプリで個人情報、好きなブランドや音楽などを入力したら…

大量の迷惑メールが届くようになった



▶▶▶ 個人情報、趣味や好みを登録したり、アンケートに答えるとポイントがもらえるキャンペーンもあります。入力した個人情報や好みに関する情報がどう使われるか、考えてみましょう。

事例3

アイテムの購入は数回だけだったのに…

請求書は10万円を超えていた!!



▶▶▶ 子どもから大人まで、多くの人を楽しんでいるオンラインゲーム。基本プレイは無料でも、有料アイテムがあった方が有利で課金したくなります。使い過ぎ防止の工夫を!

【事例1】 オンラインショッピングやフリマアプリでのトラブル



信頼できるサイトやショップかどうかじっくり確認！ 😞
明らかに価格が安い、日本語表現がおかしい、問い合わせ先がフリーメールアドレス、運営者氏名、住所、電話番号の記載がない、良くない評判があるといったサイトやショップでの購入は避けましょう。



個人情報の悪用を防ぐ 😎
連絡先やクレジットカード番号などの個人情報が悪用される危険も！登録の前に入力画面が保護されているかどうか確認しましょう。



取引は慎重に 😊
フリマの場合、有名な運営会社であっても、取引相手は個人。保護者と一緒に安全性を確認（取引の流れ・商品説明・詳細写真・出品者の評価など）し、利用のルールを守って使いましょう。



【事例2】 不正アプリによる個人情報漏えい



関連会社などに提供される 😞
「この情報は〇〇社と共有する」と記されている場合は、そこに入力する=共有の許可となります。条件はしっかり読みましょう。



アプリのインストールは公式マーケットから 😊
公式マーケットでは、公開するアプリの審査が行われています。ただし、公式マーケットにも不正アプリが紛れ込んでしまうこともあるので、信頼できるものかを確認しましょう。



アプリにアクセス許可するものをしっかり確認！ 😎
新しいアプリやサービスを利用する際に、位置情報や電話帳などスマホ内の情報を利用できるか、許可を求められることがあります。不用意に許可しないようによく注意しましょう。



【事例3】 ゲームに夢中になっている最中に生じた高額課金



クレジットカードを勝手に使わない！ 😞
保護者に許可をもらって使うのであれば、現金であることを自覚し、その都度いくら使ったかをノートに書き出しましょう。ゲーム内のコインでアイテムを買えるのは、現金を後払いするからです。



生年月日や年齢は正しく登録しよう！ 😊
多くのゲーム会社は、未成年者が利用する場合、上限額を設定しています。たくさん課金したいからといって、年齢を偽って登録してしまうと、後から取り消しができないことがあります。



お小遣いでプリペイド 😊
コンビニなどでも手軽に買えるプリペイドカードをお小遣いで購入して使うのは良い方法のひとつです。ひと月の限度額を設定することで、コントロールしながら使う力が身につきます。



フィルタリングを活用して安全に使う

保護者の皆様へ

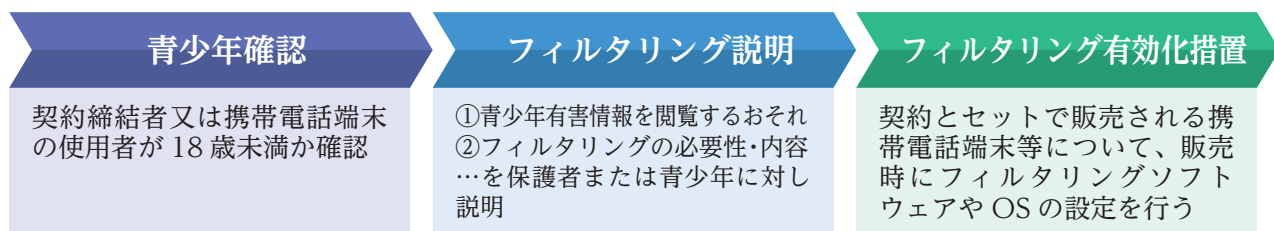
インターネットを利用することにより子どもたちがトラブルや事件・犯罪に巻き込まれてしまうケースが増えており、内容も多様化しています。安全かつ適切に利用するためには、知識・経験・判断力はもちろん、規範意識（ルール・モラル・マナーを守る意識）、自制心（自分をコントロールする心）を育むことは重要な課題ですが、子どもの場合には、年齢や力量に応じた手助けが必要です。

「フィルタリング」は、好奇心や楽しさなどで冷静さを欠いた利用に適度なブレーキをかけるだけでなく、見た目ではわかりづらい悪意の仕掛けがあるサイトへのアクセスを防いでくれます。大人のために作られた道具を使って、子どもたちが意図せずトラブルに巻き込まれることがないように、フィルタリングを上手に活用してください。

使用者が18歳未満の場合は、その旨を申し出てフィルタリングを利用する

●青少年インターネット環境整備法

携帯電話会社や格安スマホ会社（MVNO）と契約代理店には、新規の携帯電話回線契約時および機種変更・名義変更を伴う携帯電話回線契約の変更・更新時に、次のことを行うよう義務が課せられています。



これに伴い、子どもの利用状況を適切に把握すると共に、18歳未満が使用者である旨を申し出ること、フィルタリングの説明を受けること、フィルタリングソフトやOSの設定を行うことが、保護者の役割となります。

フィルタリング名称が統一され、よりわかりやすく、より簡単・便利に

平成29年3月より、NTTdocomo、au(KDDI)、SoftBankのフィルタリング名称が、「あんしんフィルター」に統一されるとともに、無線LAN(Wi-Fi)接続時やアプリ利用時にフィルタリングを有効にする設定の複雑さも解消されました。年齢、使い方、判断力などに応じて、4段階のフィルタリングから適切なレベルを選択するだけで、より安全な環境でインターネットを利用できるようになっています。

企業名 ブランド名	Android			iOS(iPhone/iPad)		
	Web	無線LAN Wi-Fi	アプリ	Web	無線LAN Wi-Fi	アプリ
NTTdocomo au(KDDI) SoftBank	あんしんフィルター for(企業名・ブランド名)					端末の 機能制限

「ネットで知り合う人」とのやり取りについてあらためて真剣に考えてみましょう

「自分は気をつけているから大丈夫！」…ではない

SNS^(※)などのコミュニティサイトは、趣味を通じて仲間との交流を広げたり、友人とごく普通に会話をすると同じ感覚で利用され、日常になくはない存在となっています。安全に正しく使うことができれば便利で楽しいものですが、友人の悪口の投稿がいじめの原因になったり、心や体に生涯消えることのない深い傷を負うばかりか、生命にかかわる悲惨な事件も起きています。

ネットの向こう側の人を見極めることは、大人でも簡単ではありません。趣味や話の合う人も、同世代の同性の仲良しも、優しく寄り添ってくれる年上の人も、画面から得られる文字情報・写真・動画が真実だとは限らないのです。

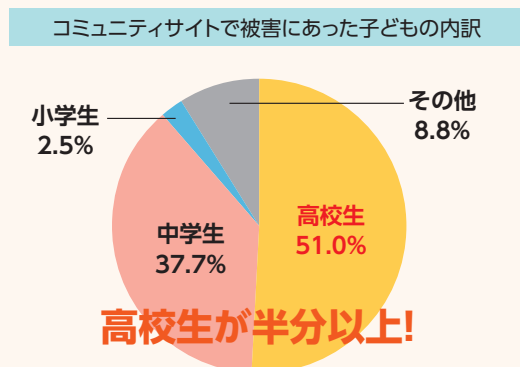
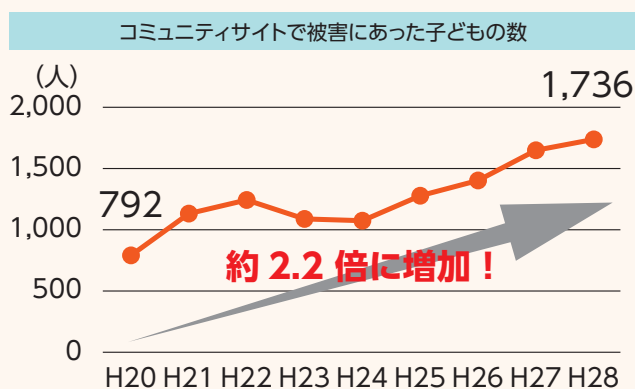
SNSなどを利用する場合は、投稿の内容で生活範囲や行動パターンが推測されないようにする、アカウントの非公開設定をするなどして、安全に利用しましょう。

もしも、一人で解決できない時は抱え込まずに、親、兄弟、先生など周囲の大人に相談しましょう。

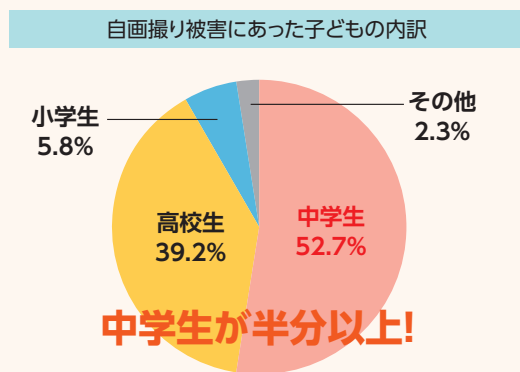
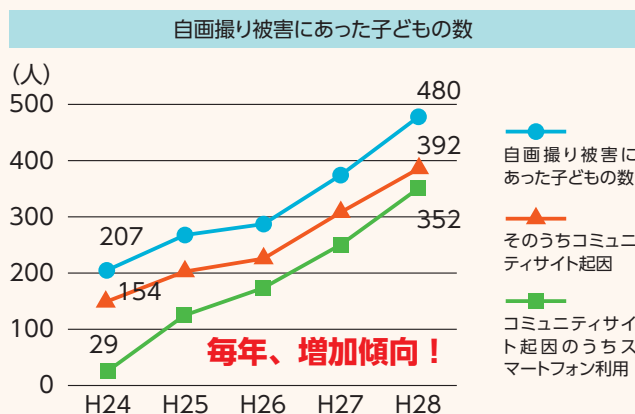
※ SNS…ソーシャルネットワーキングサービス(Social Networking Service)の略で、登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービス。



SNSなどのコミュニティサイトで被害にあった子どもの数



自分の裸をSNSなどで送られる自撮り被害にあった子どもの数



※【出典】警察庁・文部科学省「夏休みを迎える君たちへ～ネットには危険もいっぱい～」(平成29年6月27日公表)

* 困ったときの相談窓口 *

◎こどものネット・ケータイのトラブル相談! こたエール

●電話相談: **0120-1-78302**

[月～金曜日 9:00～18:00・土曜日 9:00～17:00]

●メール相談:「こたエール」のホームページから

メール相談ボタンをクリック [24時間受付]

◎ヤングテレホンコーナー(警視庁少年相談室)

☎ **03-3580-4970** [24時間受付]

◎中央区消費生活センター 相談専用ダイヤル

☎ **03-3543-0084 / 03-3546-5727**

[祝日・年末年始を除く月～金曜日 9時～16時]

◎東京都消費生活センター

☎ **03-3235-1155**

[祝日・年末年始を除く月～土曜日 9時～17時]

